

科目名	在宅ケア概論 I		
科目番号	A-12	開設大学名	長崎大学
開講場所	長崎大学薬学部	教養・専門の別	教養
		単位数	1単位
開講期間	平成29年10月5日(木)～ ～平成29年10月27日(金)	曜日	木曜日・金曜日
		時限	5時限目
開講時間	16時30分～18時00分 (90分)	授業定員	80人 (うち単位互換定員 80人)
		履修年次	1年次以上
実習費等	なし	選考方法	書類選考
その他特記事項	「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎」のホームページに掲載しているWEB講座を事前に視聴してから授業に臨むこと	試験・評価方法	出席・レポート等により総合評価

開講日	講義名	担当教員
① 10月5日	オリエンテーション・在宅療養支援概論	中嶋 幹郎 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
② 10月6日	在宅療養支援における医師の役割	天本 俊太 (長崎県医師会)
③ 10月12日	在宅療養支援における長崎在宅Dr.ネットの役割	山口 雅治 (認定NPO法人長崎在宅Dr.ネット)
④ 10月13日	在宅療養支援における介護支援専門員の役割 I	大町 いづみ (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
⑤ 10月19日	在宅療養支援における看護職の役割	未定 (長崎県看護協会)
⑥ 10月20日	在宅療養支援における薬剤師の役割 I	手嶋 無限 (アイビー薬局)
⑦ 10月26日	在宅療養支援における歯科医師の役割	介出 主 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)
⑧ 10月27日	在宅療養支援における地域包括支援センターの役割	松本 雄一郎 (長崎市地域包括支援センター連絡協議会)
連絡先	長崎大学薬学部(在宅医療・福祉コンソーシアム長崎担当) TEL:095-819-2416	
(科目内容) 【在宅ケア概論 I】は、平成28年度までの文部科学省の補助事業「長崎薬学・看護学連合コンソーシアム」と「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎」により、長崎県内の国公立3大学(長崎大学・長崎県立大学・長崎国際大学)が中心となって大学・地域連携で開発した授業科目である。在宅療養における医療・福祉支援の実際について理解を深められる構成であり、実際に在宅医療・福祉の現場で活躍中の先生方を講師陣として招聘し、臨場感あふれる講義を展開できるよう計画している。		

学生の感想・ 教員のコメント等	
<p><受講生の感想>(一部抜粋) (※以下、昨年まで開講していた「在宅ケア概論」の受講生の感想です)</p> <p>患者を病院だけで診るのではなく、在宅介護サービス、老人ホーム、薬局、家族などと連携を取りながら、地域全体で患者を診ることが在宅医療の向上につながると思います。講義を聞いて、将来在宅に関わる仕事に就きたいと思うようになりました。(薬学生)</p> <p>今回のお話で在宅のメリット・デメリットを踏まえたうえで、患者さんの意思、家族の状況、医療の状況などを考え、患者さんの希望を満たせるように家族を支えられる在宅医療が必要だと思った。また、患者さんの希望に気づける医療人になりたいと思った。(薬学生)</p> <p>職種それぞれに工夫が必要で、多くのことを考えながら連携した仕事をしなければならぬと改めて感じた。(聴講生)</p>	